

黄河の森緑化ネットワーク 2011年春のワーキングツアー
日中緑化基金(小淵基金)で行う鄂托克前旗緑化プロジェクトの旅

説明会資料

参加者各位：

黄河の森緑化ネットワーク 2011年春のワーキングツアーに参加いただき有難うございます。
つきましては旅行説明会を下記時間に行います、お忙しいとは存じますが、今回は出発時間が早く、北京での乗り継ぎ等のご説明も併せて行いますので、是非ご出席くださりますようお願いいたします。

日 時： 6月11日 午後2時より

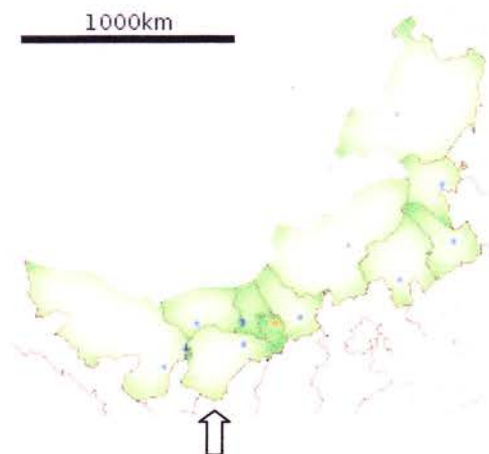
場 所： 神戸華僑会館 2階 会議室
※KFG事務所、神戸華僑総会、神戸華聯旅行社が入っているビルです

【内モンゴルにかんする基礎知識】

内モンゴル自治区の面積は日本の約2倍有り、人口は約2,400万人。現在漢民族が約80%、モンゴル族が約17%居住しております。

鄂托克前旗基礎知識：

面積は約1万平方キロ、人口約75,000人、モンゴル族が約31%を占める。
年平均気温は8.7℃、最高気温35.2℃、最低気温-24.4℃、年平均降水量247.8mm。



【今回のワーキングツアーコースの特徴】

KFGとしては初めて訪れる場所。日中緑化基金(小淵基金)の認可を受け本年より緑化支援が始まり、KFGとしては中国で2番目の緑化支援地となります。

1日目に北京で飛行機を乗り継ぎ現地入りし、2日目は午前中は現地政府林業局にて緑化支援金の贈呈式を行い、午後は緑化支援地にてワーキングを行います、蘭州とはまた違った地形での植樹支援となります。

3日目以降は中国革命の聖地「延安」や黄河の瀑布「壺口滝」、中華民族の祖である黄帝陵等を訪れ、最後に西安では今年開催されている「西安花博」を訪れます。

黄河の森緑化ネットワーク 事務局長 矢野 正行
株神戸華聯旅行社 金 啓功

新中国の革命聖地、延安



中国西北部の陝西省の延安は、中国の歴史上重要な位置を占めています。1935年から1948年まで、延安を中心とする地域は、中国共産党中央があった場所で、中国共産党は、ここで革命を指揮し、革命の最終的な勝利を迎えました。このことがあって、今、延安には、革命に関する記念館などが、350ヶ所あります。この中で一番有名なのは、毛沢東と周恩来がかつて暮らしていた棗園と楊家嶺です。宝塔山は、延安市のシンボルであり、市の中心部にあります。延安にやってきた観光客は、必ずこの塔を訪れます。この塔は、唐の時代に造られ、高さ44メートル、9層からなり、この塔の頂上に登れば、延安市の風景がパノラマのように広がります。この塔の近くに明の時代の大きな鐘があり、中国共産党中央が延安にあったとき、この鐘を鳴らして、時間を市民に知らせていました。棗園は記念地の一つで、延安市中心部から北西方向に8キロのところにあります。ここは、もともとはなつめの木がいっぱい植えられたため、棗園と呼ばれるようになりました。今、棗園観光地には、共産党中央の講堂、毛沢東、周恩来と劉少奇、朱徳が住んでいた部屋もあります。晩秋の棗園は静かで、木々の間から木漏れ日が観光客に優しく降り注ぎ、温かかったです。延安は、革命に関係したところが多いほか、中国人の先祖、黄帝の陵墓がここにあり、また、黄河の壺口滝という滝も延安にあります。

延安市の黄陵県には、天下第一の陵墓である黄帝のお墓があります。黄帝は苗字が公孫で、名前は軒轅で、原始社会末期の部族の長老です。黄帝は古代の文明をつくった人でもあります。黄帝の陵墓は、秦の時代に造られ、これまでに修復と拡張工事が何回も行われました。今、黄帝陵墓には、お墓と軒轅寺院という2つのエリアがあります。軒轅寺院の祭祀エリアでは、毎年2回黄帝を祭るイベントが行われます。1回目は、清明節で、もう1回は重陽節です。陵墓エリアには、黄帝のお墓参りができます。この陵墓は規模がそれほど大きくはない。高さ3.6メートル、一周の距離48メートル、面積は200平方メートルだ。ここにやってきた人は、黄帝のお墓を参拝する際、逆時計まわり動く。その意味は、時間を遡り、5000年前の黄帝の功績を偲ぶ。この黄帝の陵墓では、柏の木がとっても有名です。この陵墓には柏の木はあわせて8万3千本あります。千年以上の樹齢をもつ木は3万本以上です。この中に、樹齢5千年をもつ柏の木があり、この木は、世界の柏の木の父と呼ばれています。「伝説によれば、樹齢5千年の柏の木は、黄帝が自ら植えたものだ。1998年、この木は、最も有名な中国の木のベスト100の1位と評価された。大人7人が手をつないでこの木を抱えようとしても、できない。この柏の木は、中国5千年の歴史と変遷を見守ってきた。

黄帝陵墓のほか、延安では、壺口滝も有名です。壺口滝は中国の大きな川、黄河にある有名な滝で、延安市の宜川県にあります。黄河の水がここに流れてくると、兩岸の石の壁が聳え立ち、河の幅が狭くなり、まるで壺の口に収まるようになります。この滝は、水が黄河の名前の通り、黄色く、幅が50メートル、長さが50メートル、最大面積は3万平方メートルです。壺口滝は貴州省の黄果树滝について、全国2番目です。毎年、雨がたくさん降れば、滝の落差が増え、水量が多くて滝壺落ちる水の音が非常に大きいです。また、運がよければ、滝の上に虹を見ることができます。毎年、多くの観光客がここにやってきて、黄河の壺口滝を見ます。延安は中国革命の聖地で、また、中国政府が初めて指定した歴史文化の町のひとつです。中国革命、あるいは毛沢東、周恩来に関心をもつ方は、ぜひ延安においてになりませんか